



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年2月6日

上場会社名 日本パレットプール株式会社
 コード番号 4690 URL <http://www.npp-web.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 和志

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 曾我 智樹

TEL 06-6373-3231

四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	4,936	6.9	125		195	210.1	110	281.0
30年3月期第3四半期	4,618	4.2	23	134.6	63	57.1	29	66.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	131.64	
30年3月期第3四半期	34.55	

当社は、平成30年10月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株に併合いたしました。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	10,162	3,997	39.3
30年3月期	9,998	3,966	39.7

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 3,997百万円 30年3月期 3,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		7.00	7.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				70.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年10月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株に併合いたしましたので、31年3月期(予想)の1株当たり期末配当につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、平成30年3月期は70円となります。

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,545	4.8	130		170	76.9	90	89.3	106.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	850,000 株	30年3月期	850,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	8,465 株	30年3月期	8,452 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	841,546 株	30年3月期3Q	841,644 株

当社は、平成30年10月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株に併合いたしました。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(修正再表示)	6
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における国内経済は、夏場に相次いだ自然災害の影響が収束して輸出や生産活動が持ち直すなど、緩やかな回復基調を維持したものの、英国のEU離脱や米中貿易摩擦などにより、先行きの不透明感が高まってきております。

このような経営環境の中で、「一貫バレンチゼーション」の主要顧客である石油化学樹脂関連企業向けレンタルは、年度後半に入って売上伸長がやや鈍化傾向となったものの、前年同四半期の実績を上回りました。その他一般顧客もレンタル需要が堅調に推移し、レンタル売上高は全体で増加しました。また、販売売上高も前年同四半期の取引額を上回ったため、当第3四半期累計期間の売上高総額は49億36百万円で前年同四半期比3億17百万円（6.9%）の増収となりました。

費用面につきましては、現有資産の有効活用、運用面の効率化に努めた結果、パレットの保管料や修理費等の運用コストは減少しましたが、取引先のレンタル需要増に対応したパレット・機器の新造投資によって償却負担が増加したため、営業費用は48億10百万円で前年同四半期比1億68百万円（3.6%）の増となりました。

この結果、営業利益1億25百万円（前年同四半期は営業損失23百万円）、経常利益1億95百万円（前年同四半期比210.1%増）、四半期純利益1億10百万円（前年同四半期比281.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①財政状態の変動状況

当第3四半期会計期間末の総資産は、101億62百万円で、前事業年度末に比べ1億64百万円、1.6%増となりました。

流動資産は、15億48百万円で、前事業年度末に比べ16百万円、1.0%増、固定資産は、86億13百万円で、前事業年度末に比べ1億48百万円、1.8%増となりました。

流動資産増加の主な要因は、未収消費税（「その他」に含む。）及び売掛金の減少はあったものの、レンタル未収金及び現金及び預金の増加等によるものです。

固定資産増加の主な要因は、投資有価証券及び無形固定資産の減少はあったものの、貸与資産の増加等によるものです。

流動負債は、37億16百万円で、前事業年度末に比べ40百万円、1.1%減、固定負債は、24億48百万円で、前事業年度末に比べ1億74百万円、7.7%増となりました。

流動負債減少の主な要因は、未払金（「その他」に含む。）の増加はあったものの、買掛金及び未払法人税等の減少等によるものです。

固定負債増加の主な要因は、長期未払金及び長期借入金の増加等によるものです。

当第3四半期会計期間末の純資産は、39億97百万円で、前事業年度末に比べ30百万円、0.8%増となりました。これは、利益剰余金の増加等によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月6日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	580,295	615,160
受取手形	20,430	18,696
レンタル未収金	691,433	729,221
売掛金	168,010	142,911
その他	72,639	42,856
貸倒引当金	△179	△180
流動資産合計	1,532,629	1,548,664
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産		
貸与用器具（純額）	7,382,367	7,573,623
貸与資産合計	7,382,367	7,573,623
社用資産		
建物（純額）	104,477	137,108
土地	483,126	483,126
その他（純額）	61,424	55,573
社用資産合計	649,029	675,808
有形固定資産合計	8,031,396	8,249,432
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	237,905	201,018
その他	80,808	85,851
投資その他の資産合計	318,713	286,869
固定資産合計	8,465,657	8,613,923
資産合計	9,998,287	10,162,587
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,145,245	1,014,334
短期借入金	1,030,000	1,030,000
1年内返済予定の長期借入金	1,183,510	1,152,942
未払法人税等	66,092	38,658
引当金	44,138	19,231
その他	288,003	461,413
流動負債合計	3,756,989	3,716,579
固定負債		
長期借入金	1,884,376	1,931,518
引当金	20,364	19,069
長期末払金	339,627	466,682
資産除去債務	29,962	31,323
固定負債合計	2,274,331	2,448,593
負債合計	6,031,320	6,165,172

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,955	767,955
資本剰余金	486,455	486,455
利益剰余金	2,688,083	2,739,958
自己株式	△17,615	△17,642
株主資本合計	3,924,878	3,976,725
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	42,087	20,688
評価・換算差額等合計	42,087	20,688
純資産合計	3,966,966	3,997,414
負債純資産合計	9,998,287	10,162,587

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	4,618,950	4,936,068
売上原価	3,985,066	4,131,798
売上総利益	633,884	804,270
割賦販売未実現利益繰入額	4,747	8,244
割賦販売未実現利益戻入額	6,025	7,403
差引売上総利益	635,162	803,429
販売費及び一般管理費	658,708	677,907
営業利益又は営業損失(△)	△23,546	125,522
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	4,530	4,633
紛失補償金	76,679	64,695
廃棄物処分収入	32,804	25,313
その他	1,157	1,667
営業外収益合計	115,183	96,320
営業外費用		
支払利息	28,599	26,363
営業外費用合計	28,599	26,363
経常利益	63,036	195,479
特別利益		
固定資産売却益	200	—
特別利益合計	200	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	9,858
固定資産除却損	—	850
特別損失合計	—	10,708
税引前四半期純利益	63,236	184,771
法人税、住民税及び事業税	53,719	71,505
法人税等調整額	△19,561	2,482
法人税等合計	34,157	73,987
四半期純利益	29,079	110,783

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（修正再表示）

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。